

第 2 回 伊良湖岬中学校統合準備委員会 会議録

日時	平成29年1月24日(火) 19時00分～19時32分
場所	渥美文化会館大会議室
出席者	委員 (19名) 河合哲志、牛田久美夫、山本晴樹、河合博之、小久保智子、田中秀一、真野多正、小川道夫、宮川敏彦、鈴木正三、渡邊尚之、大谷 稔、川口裕美子、井本奈央、松田政春、河合道博、小川真知子、久瀬正弘、小林 琢 事務局 (8名) 花井教育長、大根教育部長、三竹教育総務課長、鈴木学校教育課長、大羽企画部企画課長、小久保渥美支所地域課長、伊藤教育総務課長補佐兼係長、宮嶋教育総務課主任
欠席者	岡田成人、加子裕美、山本嘉寛、河合正人、
傍聴者	10名
事務局	開会
委員長	<p>こんばんは。ただいまから第2回伊良湖岬中学校統合準備委員会を開催します。</p> <p>本日は、伊良湖岬中学校の新入生の部活動、服装について教育課程部会からの報告や他部会の今後の進め方について話し合ってもらいたいと思います。</p> <p>早速、協議事項に入りたいと思います。</p> <p>協議事項1 平成29年度伊良湖岬中学校の新入生の部活動、服装について議題といたします。</p> <p>教育課程部会から報告がありますので、よろしくをお願いします。</p>
教育課程部会長	<p>皆さん、こんばんは。教育課程部会の部会長の福江中学校長の久瀬と申します。よろしくお願ひいたします。</p> <p>教育課程部会におきましては、来月、伊良湖岬中学校、福江中学校で新入生の入学説明会があります。来年度入ってくる1年生、今の小学校6年生、また保護者の方々に、伊良湖岬中学校へ入学後の2年間、または3年後に福江中学校へ来たときからの服装や部活動について、入学説明会で説明をする必要がありましたので、教育課程部会を2回開催させていただきました。教育課程部会の協議過程につきまして、まず私から説明させていただきます。その後、協議内容につきましては、伊良湖岬中学校のことが主体になりますので、伊良湖岬中学校の校長より話をさせていただきます。</p> <p>まず、資料1-1をごらんください。教育課程部会の協議過程です。</p> <p>12月6日、第1回教育課程部会を福江中学校で開催しました。部活動のあり方、服装のあり方について審議をいたしました。</p> <p>そして12月10日に伊良湖岬小学校の方々に伊良湖岬中学校の松田校長より部活動や服装についての原案をお示しさせていただきました。それと同時に、同日の夜、福江中学校区の4つの小学校、亀山小、中山小、福江小、清田小のPTA会長さん方に、私のほうから同じ資料を使って説明させていただきました。</p> <p>その後、各小学校のほうで質問事項等があれば教えてくださいということで時間をとらせていただきました。その後、1月12日に第2回教育課程部会を開催しました。</p>

	<p>原案に対しての御意見や御質問等を整理し、協議した結果を今から報告いたします。</p> <p>きょう、この会でお認めいただければ、2月8日の伊良湖岬中学校の入学説明会、2月2日の福江中学校入学説明会で、内容について保護者の方に報告をさせていただきたいと考えております。よろしくご審議をお願いします。</p> <p>では、内容につきまして、伊良湖岬中学校の校長よりお話をさせていただきます。</p>
伊良湖岬 中校長	<p>教育課程部会での協議内容について報告いたします。大きく分けて部活動と、服装、持ち物についてです。</p> <p>部活動については、資料1-2をごらんください。服装、持ち物については、資料1-3に平成29年度伊良湖岬中学校と福江中学校の服装、持ち物等を比較しながら皆さんに協議してもらいました。</p> <p>この2点について、細かいところまで話していますと大変時間がかかりますので、資料1-1に戻りまして、要点だけを説明させていただきます。</p> <p>1点目、新入生の部活動についてです。統合のメリットの1つでもあります部活動の選択の幅が広がるということを取り入れたいと思ひまして、少しでも福江中学校の部活動に近づけたらということで、できる範囲で男子バレー部、男子卓球部を新設する予定です。ですが、先生の数も限られていますので、女子バレー部の顧問、女子卓球部の顧問が男子と一緒に指導するというので、今は5部活ですが、来春からは7部活でスタートし、平成31年度、福江中学校に統合したいと思ひます。</p> <p>1枚めくってください。裏面です。人数が減って部員が足らなくなるとか、伊良湖岬中学校と福江中学校ではユニホームが違うなど、いろいろ問題がありますので、出場する試合のユニホーム等について、部の現状を見ながら部員と顧問で相談し、4月から5月にかけて体験入部等があり、部が決定して、新入部員の意味確認などを経て、部活動保護者会があります。集まった部員の人数にもよりますので、そこで保護者にも相談をかけたと思ひます。</p> <p>今後、選択肢の1つとして、人数が減っているのに部をふやしたため、ますます人数が足らなくなってしまうということも起こり得ますので、そんなときには2年生の新人戦のときだけは、何とか福江中学校と合同チームを認めてもらえないかという点、それからユニホームも伊良湖岬中学校のユニホームや福江中学校のユニホームが1つのチームの中に混在するかもしれないですが、田原市内の試合に限り許可していただくようお願いしました。</p> <p>次に、部活動の交流については、来年度より伊良湖岬中学校と福江中学校との交流を目的とした合同練習をしていけるように、両方の先生方に依頼しました。</p> <p>続いて、2点目、新入生の服装についてです。原則は、1番、中学3年間はどちらの服装、持ち物でもよい。そして伊良湖岬中学校校区の販売店で両校の服装を買うことができる。これが大原則です。</p> <p>2番、伊良湖岬中学校の入学に備えて新たに購入するなら、福江中学校用のものを購入してくださいとお願いします。また、福江中学校では、冬用の体操服をリニューアルします。</p>

	<p>3 番、伊良湖岬中学校の夏用体操服を上下 1 着は準備するようにお願いします。</p> <p>これは本校の特色ある学校行事では、縦割り班活動で踊りを踊ったり、運動会をやったり、全て夏用体操服で行うので、3 年後には福江中学校と統合しますが、伊良湖岬中学校にいる 2 年間は自分たちの行事を大事にしたいと思い、夏用体操服の上下 1 着を用意してくださいとお願いします。</p> <p>そして 3 点目、今までの教育課程部会を経て出た主な質疑応答です。</p> <p>1 番、バスケット部新設を希望したが、どのように検討されたのか。指導者数が限られており、今ない部を新設することができないということで、新しい部をつくるには、今の部活動を 1 つやめなければならない現状がありました。バスケット部という小学校から強い希望がありましたが、できませんと説明しました。</p> <p>次に、2 番。6 年生に部活動の入部希望アンケートをしてみてもどうかということですが、入学後、部活動説明会や体験入部を経て本人の意思確認等がありまして、その後、入部をさせたいと答えました。</p> <p>次に、3 番。新しいバレー部、新しい卓球部に 2、3 年生も入部できるのか。また、わかたか太鼓は、統合後どうなるのかという質問が出ました。この時点ではまだ答えられなかったもので、今後検討しますと答えました。</p> <p>以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。説明が終わりました。御質問等はございますか。</p> <p>御意見もないようですので、この内容で決定していくことに御異議ございませんか。</p>
	(異議なし)
委員長	<p>御異議なしとのことですので、この内容で決定しました。</p> <p>次に、協議事項 2 専門部会について議題といたします。</p> <p>事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料 2 により説明)</p> <p>・資料 2 地域部会名簿、P T A 部会名簿、教育課程部会名簿、通学体制部会名簿</p>
委員長	説明が終わりました。このことについて、何か御質問はございますか。
教育課程部会長	<p>教育課程部会から連絡です。学校で行う授業等を含めると、検討事項がたくさんあります。授業も 3 年間を見通す授業があります。例えば、体育ですと、ダンスや武道の授業は、どの学年でやってもいいことになっています。しかし、どこかの学年でやらなければいけません。そうすると、もし伊良湖岬中学校が 2 年間やっていないとすると、3 年生でやるはずだと。ところが、福江中学校は 1、2 年でやっていると 3 年生でやらないので、できなくなってしまって法律違反になってしまいます。こうしたことはすぐに 4 月から合わせていかなければならないところで、これにつきましては、教員のほうで打ち合わせをさせていただきたいと思っております。</p> <p>ただし、体育大会、合唱祭、文化祭などの行事については、それぞれ伝統や歴史、教育的な効果もありますので、何について、どのタイミングで話し合っていくかということを本年度中に決めて、これについては、例えば平成 29 年度の何月ごろとか、時</p>

	<p>期を間違えてしまいますと遅くなってしまう可能性がありますので、スケジュール確認等のために平成29年3月に教育課程部会を開かせていただきたいと思います。日程につきましては、伊良湖岬中学校とよく打ち合わせをし、原案をつくらせていただいてからということで、また関係の方にはお知らせしたいと思いますのでよろしくお願い致します。</p> <p>以上です。</p>
委員長	ありがとうございます。何か御質問等はございますか。
委員	きょうの議題ではございませんけれども、学級編制について大変重要な項目だと思います。福江中学校、伊良湖岬中学校をバランスよく分けるために、能力別に分けていくのか、それとも学力などで調整していくのか。また、そのやり方について考えられることを、今思っておられることがあれば確認させてください。
教育課程部会長	<p>伊良湖岬中学校と福江中学校の統合のタイミングでの学級編制については、まだ話はしておりません。常に福江中学校の場合は4つの小学校から入学してきます。その学級編制につきましては、能力別ということではございません。例えば、4クラスあるとしますと、4クラスがある程度平等な形でいろいろな子が入るように、組み合わせていただいております。</p> <p>基本的には、4小学校に伊良湖岬小学校が加わった5校で、中学校の場合ですと学校行事等がありまして、クラスに差がつくのは好ましくありませんので、なるべく均一になるようなクラス編成をしております。以上です。</p>
委員長	ありがとうございます。以前からクラス編制をどうするか。伊良湖岬中学校だけのクラスにまとめたほうがいいのか。どういうふうにしたら、子供にとって一番支障なく学校生活ができるかなという意見もかなり出ていましたので、そういうこともいろいろ考えていただきたいと思います。
教育課程部会長	先ほど両校の交流というのがありました。特に統合時に福江中学校の3年生になる伊良湖岬中学校の子たちにつきましてはこの2年間で交流行事をなるべく開催して、そういった心配がないようにしていきたいと思います。具体的な交流行事につきましては、また来年度以降、検討させていただきたいと思います。
委員	来年度の統合準備委員会のメンバーは、どのように考えていますか。
事務局	皆さん充て職で出ていらっしゃると思いますので、全員が全員かわってしまうわけにもいかないと思っております。何人かの方には残っていただくとか、そういうことを、委員長さんや校区総代さんと相談させてもらいながら決めていきたいと思っております。
委員	委員が少しふえる感じですね。
事務局	そういうことになるかと思えます。
委員長	<p>ほかに御意見、御質問はございませんか。</p> <p>以上で、協議事項2 専門部会についての報告が終わりました。こうした形で進めていきたいと思えます。</p> <p>それでは、次に、協議事項3 その他何かございますか。</p>
事務局	ございません。

委員長	<p>ほかにございますか。</p> <p>では、教育長からごあいさつをお願いします。</p>
教育長	<p>本日はお忙しい中、また寒い中、お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>大変スムーズに進みまして、ありがとうございます。きょうは午前中、福江中学校の校長、学校教育課長と私も含めて、愛知県庁へ行ってまいりました。福江中学校と福江高校の連携型中高一貫教育の会議に出席してまいりました。その様子を少し説明させていただいて、この会の締め言葉にさせてもらえたらと思います。</p> <p>今まで教育委員会から福江中学校、福江高校と連携型中高一貫教育を進めてほしいということで、県の教育委員会に要望を出させていただきました。その中で、きょうの会議で中学校側の報告、高校側の報告、教育委員会側の考えというものを全て出しまして、県は高校教育課、高等学校が中心の主催の会ですが、その中で正式に平成29年度から連携型中高一貫教育を進めていくというふうで承認をいただきましたので、ここで報告したいと思います。</p> <p>実は平成28年度から福江中学校と福江高校でどういうことができるかということで会議を持ちまして、どんな形になっていけるかを模索してきた状況です。来年度から正式に話し合いがスタートしますので、皆さん方、中高一貫教育はどうなっているのかと、新聞や何かには出てしまうんですが、来年度からいろいろなことが決まっていますので、またいろいろな会を見つけて、教育委員会から説明していきたいと思えます。</p> <p>いろいろな話し合いをしていく中で、私としてはこれを機会に福江中学校と福江高校、生徒だけではなくて、地域のかかわりが大きくなっていくことを期待しております。地域の皆様の御支援をいただきながら、福江中学校と福江高校が連携型の中高一貫教育ということで、詳細はこれから話し合いが進んでいきます。もし要望がありましたら、また中学校、高校のほうにお伝えいただければ、何らかの形で皆さんの声が、地域の方の声が反映できるのではないかと考えております。</p> <p>今まで県のほうが地元の教育委員会に入って高校を考える、中学校を考えるということは余りなかったことです。今回、北設楽郡のほうに続いて、渥美半島でも、そういうふうに進んでいくということですので、また皆さんには、できるだけいい報告ができたかなと思っております。</p> <p>また、伊良湖岬中学校の統合につきましては、皆さんに御支援をいただきながら進めていきたいと思えますので、よろしくをお願いします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ほかにございませんか。</p> <p>ないようですので、本日の協議事項は全て終了しました。</p> <p>以上をもちまして、第 2 回伊良湖岬中学校統合準備委員会を終了します。</p>